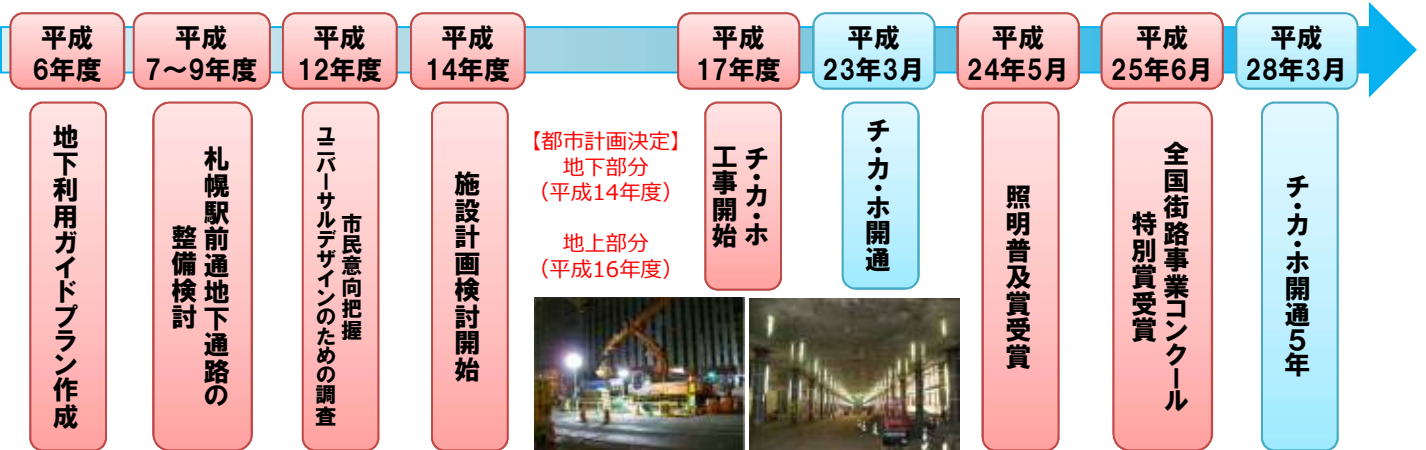


チ・カ・ホ開通までの経緯と現在までの歩み

- 札幌駅前通地下歩行空間（チ・カ・ホ）は、札幌駅周辺地区と大通地区を地下歩道でつなぎ、都心商業圏の回遊性を高め、四季を通じて安全で快適な歩行空間を確保することを目的に、平成23年3月12日に開通しました。
- チ・カ・ホは、施設や利用者の利便性の良さなどが高く評価され、照明普及賞や全国街路事業コンクール特別賞を受賞しました。

チ・カ・ホ開通までの経緯と現在までの歩み



【都市計画決定】
地下部分
(平成14年度)
地上部分
(平成16年度)



工事の様子

【平成23年度「照明普及賞」受賞】

市民モニター調査・街来者アンケート調査等
フィールドチェック、高齢者アンケート等

札幌駅周辺・大通周辺を結ぶ「通路」として計画

札幌駅周辺・大通周辺を結ぶ地下ネットワークの明示



札幌駅前通地下歩行空間
(チ・カ・ホ)



【受賞のポイント】

- ・外光を取り入れたスルーホール
- ・均一な壁側パネル等

その年に竣工した優れた照明施設を表彰
(主催：一般社団法人照明学会)

写真：札幌駅前通まちづくり株式会社

【「全国街路事業コンクール特別賞」受賞】



【受賞のポイント】

- ・歩行者の安全性向上、賑わい空間の創出
- ・利用者の利便性向上

地域経済の発展と住民福祉の向上を図るため、
街路整備に優れた業績をあげている地方公共団体等を表彰
(主催：全国街路事業促進協議会、後援：国土交通省)

写真：札幌市HP

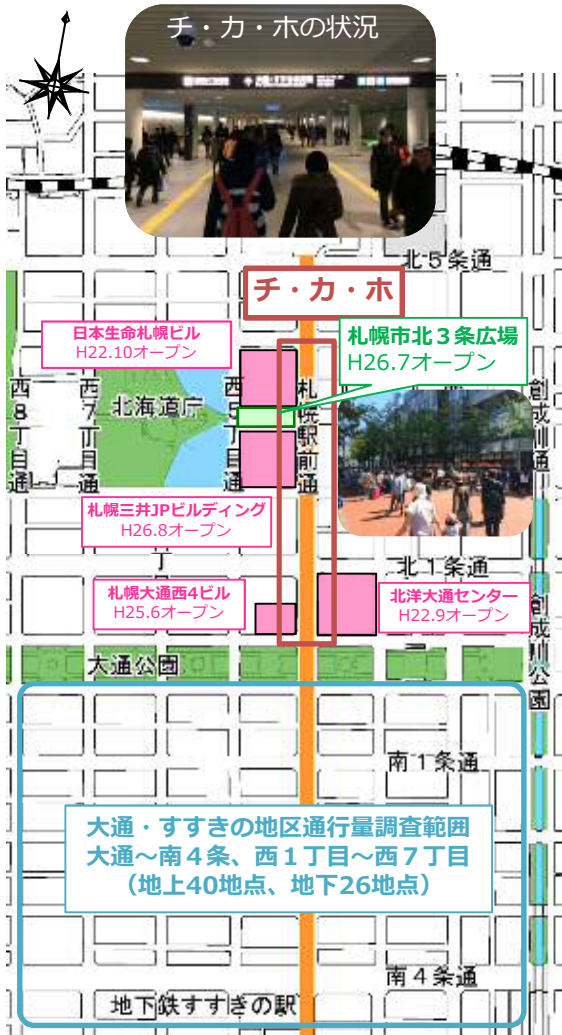
※次ページより、チ・カ・ホ開通によって発現したと考えられる効果の事例やチ・カ・ホ利用者などの声を紹介します。

①四季を通して“歩きやすい札幌駅前通”に！

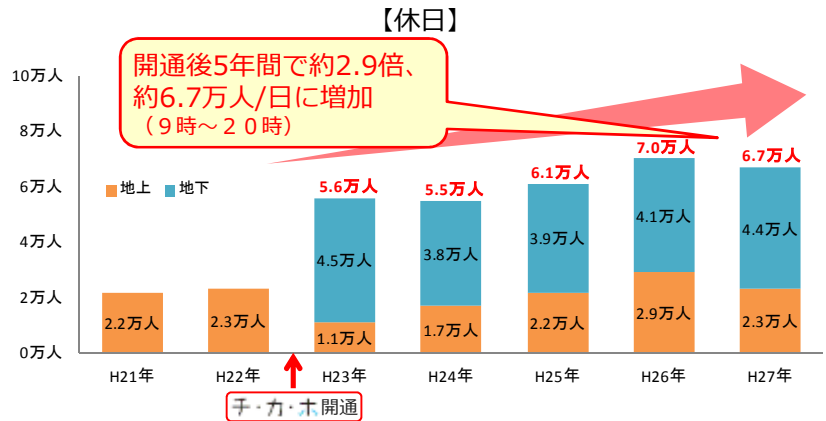
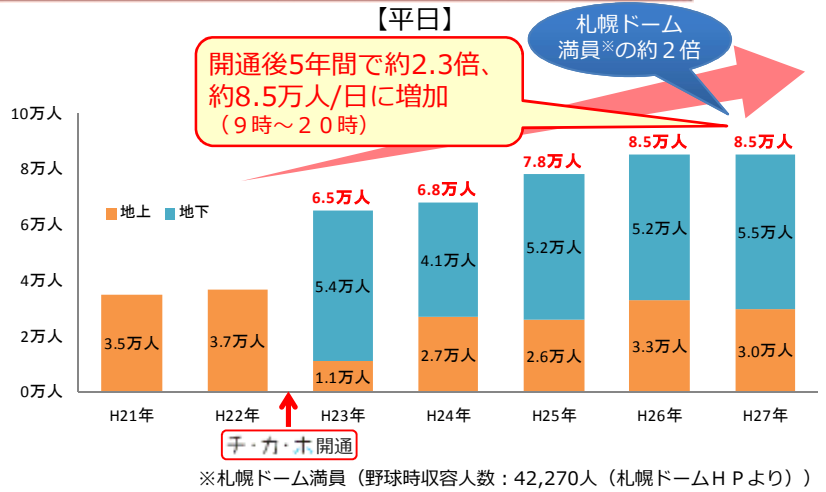
～チ・カ・ホ開通以降、札幌駅前通の通行量は年々増加～

○チ・カ・ホを含めた札幌駅前通の地上・地下の歩行者通行量は開通後5年間で、平日は約**2.3倍の約8.5万人**、休日は約**2.9倍の6.7万人（9時～20時）**に増加しました。

○大通・すすきの地区の歩行者通行量もチ・カ・ホ開通以降、増加傾向です。



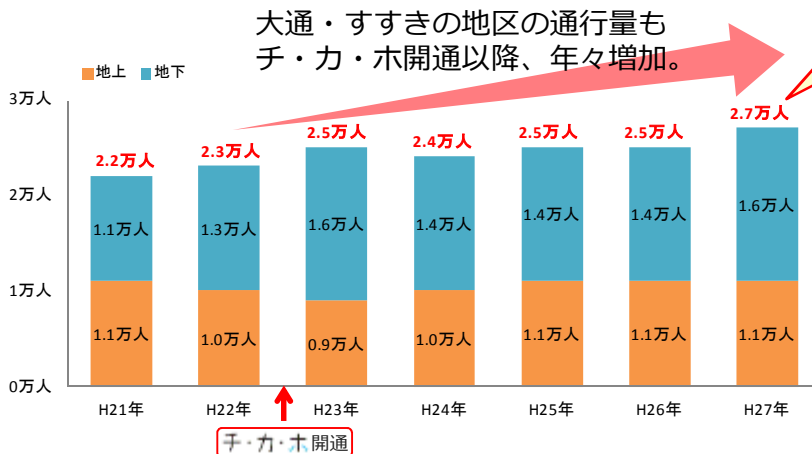
札幌駅前通（チ・カ・ホ区間）の通行量



出典：札幌市都心商店街通行量調査（9時から20時までの11時間合計）（調査主体：札幌市商店街振興組合連合会）

【調査日】 H21.9～H27.9の平日、休日各1日
 【調査箇所】 地上：大同生命ビル西側、日本生命ビル東側の合計値
 地下：大通駅出入口、歩行空間中央、札幌駅出入口の平均値

大通・すすきの地区の通行量



大通地区の状況

出典：札幌市都心商店街通行量調査（9時から20時までの11時間合計）【調査日】 H21.9～H27.9の平日、休日各1日
 （調査主体：札幌市商店街振興組合連合会）【調査箇所】 地上：大通公園以南（大通～南4条、西1丁目～西7丁目）の40地点の平均値
 地下：オーロラタウン、ポールタウン、大通駅コンコースに該当する26地点の平均値

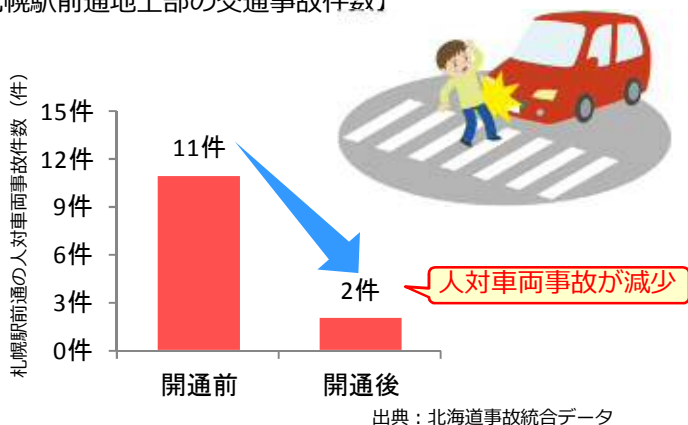
①四季を通して“歩きやすい札幌駅前通”に！

～四季を通して安心・安全かつ便利に～

- 地上部の人対車両の交通事故が**減少**しました。自動車や自転車との錯綜がなくなり、安全になったとの声が挙げられています。
- 冬期ツルツル路面に起因する転倒事故の救急搬送件数が**減少**しました。
- バリアフリー化が施されたチ・カ・ホは障がい者からも**高評価**を得ています。
- 地下鉄さっぽろ駅・大通駅間の徒歩による所要時間が**約4分短縮**されました。

移動時における安全性の向上

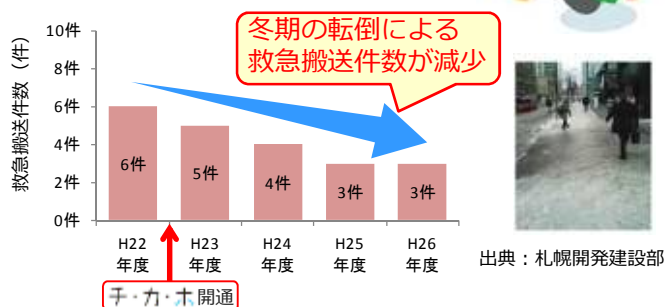
【札幌駅前通地上部の交通事故件数】



集計区間：札幌駅前通（地下鉄さっぽろ駅～すすきの駅間）
集計期間：開通前（H19.4～H22.12）、開通後（H23.4～H25.12）

冬期通行環境の改善

【チ・カ・ホ周辺の転倒による救急搬送件数】



出典：札幌市消防局 集計エリア：北1～5条西3～4丁目、大通西3～4丁目
集計期間：各年度12月及び1月※H26年度は12月のみ

利用者の声



歩いている、車や自転車など危険なものがない、安全に歩けます。
（30代赤ちゃん連れ家族）

出典：チ・カ・ホ利用者ヒアリング調査（札幌開発建設部調べ）（H26.2実施）

障がい者の声

【チ・カ・ホの通行理由】

- ・段差も少なく通行しやすい。
- ・車いす用のトイレも整備されており、エレベーターで地上との行き来も可能。
- ・飲食や買い物を楽しんだり、イベントに立ち寄りたりできる。

【安全性について】

- ・自転車との錯綜がなくなったため、安全性が向上した。



【都心部への来訪頻度】

- ・チ・カ・ホができたことで、地下のネットワークが充実、街に出やすくなっていると感じている。

出典：札幌市身体障害者福祉協会ヒアリング調査（札幌開発建設部調べ）（H28.1実施）

移動時における円滑性の向上

【札幌駅前通の所要時間（地下鉄さっぽろ駅～大通駅）】

地下鉄さっぽろ駅・大通駅間を通行する際の信号交差点は4箇所。チ・カ・ホでは信号待ちがなく、特に冬期は路面状態に影響されないため、約4分短縮となり、円滑性が向上。

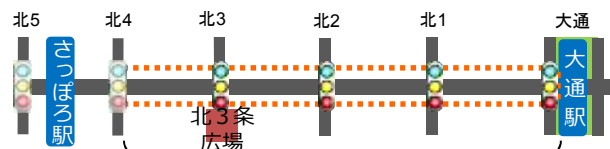


信号4箇所のうち3箇所ですつかり、1箇所あたり平均約1分待ち

地上部*利用 約10分30秒

*札幌駅前通

チ・カ・ホ利用 約6分30秒



チ・カ・ホ区間：約520m

出典：札幌駅前通所要時間調査（札幌開発建設部調べ）（H27.12実施）
※地上地下ともにチ・カ・ホ区間（約520m）を歩行時の所要時間

利用者の声



地上は歩車分離信号が多く、待ち時間がかなり長いため、信号のないチ・カ・ホは地上より速く移動できます。
（40代男性）

出典：チ・カ・ホ利用者webアンケート調査（札幌開発建設部調べ）（H26.1実施）